

『防災・減災推進研修＜事例発表会・防災講演会＞』

開催のご案内

日時 令和5年2月11日(土) 13:00～16:30 (開場 12:15～)

場所 横浜市南公会堂 (先着450名、事前申し込み制)

1 開催内容

第一部：「町の防災組織」による事例発表会

防災・減災推進研修を受講し、特色ある取り組みを実施している団体による事例発表です。

【事例発表団体】(団体名アイウ順)

- ①金沢文庫パークタウン自治会 (金沢区)
- ②上末吉五丁目町会 (鶴見区)
- ③サザンヒルズ竹山自治会 (緑区)
- ④BrilliaCity 横浜磯子自治会 (磯子区)

第二部：専門家による防災講演会

『防災をめぐる行政と住民のコミュニケーション』～避難情報廃止論という思考実験～

災害から命を守るためには、「自分の命を守る自助」・「お互いに助け合う共助」が重要です。

本講演では、「避難情報は本当に必要なのか」と一端立ち止まって再考してみることを促す思考実験である「避難情報廃止論」を論考されている 及川 康 氏をお招きし、防災をめぐる行政と住民とのあいだのコミュニケーションについて、関連する話題を織り交ぜながらお話いただきます。



講師 及川 康 氏

東洋大学 教授 (理工学部 都市環境デザイン学科)

北海道生まれ。群馬大学大学院を修了後、長岡技術科学大学助手、群馬大学講師などを経て、2012年より東洋大学准教授、2019年より現職。専門は災害社会工学、土木計画学。災害情報や住民行動のあり方などについての研究に従事。近年では避難情報廃止論や臨床防災哲学などの論考を発表。2020年には日本災害情報学会廣井賞(学術功績分野)を受賞。

お申し込み方法等は裏面へ→

2 お申込み方法

下記の電子申請フォームから必要事項をご入力いただくか、別添の「申込書」に必要事項を御記入のうえ、郵送またはFAXにて送付いただきお申込みください。

より多くの方にご参加いただくために、各自治会・町内会等から**最大2名まで**のお申込みとさせていただきます。申込締切は、**令和5年1月31日（火）まで（必着）**とします。

【申込書送付先】

郵送：〒231-0005

横浜市中区本町6-50-10

横浜市総務局地域防災課 長谷川・橋本宛

FAX：045-641-1677

申込締切：令和5年1月31日（火）まで（必着）

【電子申請フォーム二次元コード】



横浜市 防災・減災推進研修

検索

3 お申込みにあたっての注意事項

当日は、マスクの着用や受付での検温・消毒にご協力をお願いいたします。

申込が定員（450名）を超えた場合のみ、令和5年2月3日（金）までに、参加不可のご連絡をします。

4 会場

住所：横浜市中区浦舟町2丁目33番地

南区総合庁舎内 横浜市南公会堂

最寄り駅から南公会堂まで：

市営地下鉄「阪東橋」駅 徒歩 約8分

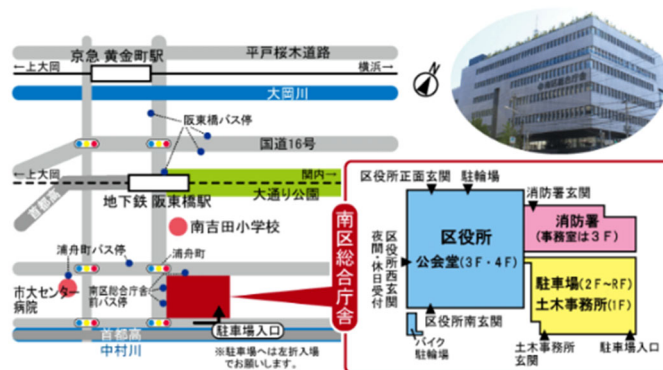
京浜急行「黄金町」駅 徒歩 約14分

バス停「南区総合庁舎前」徒歩すぐ

バス停「浦舟町」徒歩 約2分

バス停「阪東橋」徒歩 約8分

※ご参加の際は公共交通機関のご利用をお願いします。



5 お問い合わせ

本講演に関するお問い合わせがありましたら下記担当まで御連絡ください。

総務局地域防災課（長谷川・橋本）

電話：045-671-3456、Eメール：so-gensai@city.yokohama.jp

※当日午前9時の時点で「警報」または「特別警報」が横浜地域に発令されている場合は中止します。また、それ以外の場合でも悪天候等の理由により中止することがあります。当日中止と判断した場合には、当日午前9時以降に横浜市ホームページにてご案内いたします。

研修に関するホームページはこちら

横浜市 防災・減災推進研修

検索

パソコン・スマートフォンをお持ちでない方は、横浜市コールセンターまで御連絡下さい。
<横浜市コールセンター> 045-664-2525（講演当日9：00～16：30）